

平成 1 6 年 7 月 1 6 日

米国での B S E 発生に対する対応について（第 1 1 報）  
「日米 B S E 協議に係る第三回専門家及び実務担当者会合（WG）の開催について」

標記について、7月21日（水）～22日（木）、東京（外務省）において開催される旨、別添のとおり外務省から公表されましたのでお知らせします。

(貼り出し)

平成16年7月16日  
外務省北米第二課

日米BSE協議に係る第三回専門家および実務担当者会合（WG）の開催について

1. 日米BSE協議に係る第三回専門家および実務担当者会合（WG）は、7月21日（水）、22日（木）の両日、東京（外務省）にて開催される。
2. 今回のWGにおいては、第一回会合（5月18日、19日開催（於：東京））、第二回会合（6月28日から30日開催（於：米国コロラド州））に引き続き、技術的・専門的観点から、牛肉及び関連製品の対日・対米輸入再開に関する議論が行われる。
3. このWGは、4月24日に東京で開催された第3回日米BSE協議（局長級）において設置が決まったものである。

第三回WG出席予定者

日本側：小野寺 節	東京大学大学院農学生命科学研究科教授
北本 哲之	東北大学大学院医学研究科病態神経学教授
品川 森一	（独）農業・生物系特定産業技術研究機構動物衛生研究所プリオン病研究センター長
山内 一也	（財）日本生物科学研究所主任研究員
三輪 昭	外務省経済局審議官
南 俊作	厚生労働省食品全部監視安全課長
釘田 博文	農林水産省消費・安全局衛生管理課国際衛生対策室長
杉浦 勝明（オブザーバー）	食品安全委員会事務局情報・緊急時対応課長

米国側：ピーター・フェルナンデス	農務省動植物検疫局次長
ウィリアム・ジェームス	農務省食品安全検査局局長補代理
ダニエル・マッチェスニー	食品医薬品局（FDA）動物医薬品センター監視・遵守課長
ゲイリー・スミス	コロラド州立大学動物科学部名誉教授

○ ————— ○

（本件貼り出し問い合わせ先：外務省北米局北米第二課

ダイヤル・イン 5501-8000 内線電話 5384番 担当官 深瀬課長補佐）

霞クラブ所属社各位

(取材の御案内)

日米BSE協議に係る第三回専門家及び実務担当者会合（ワーキング・グループ）の  
開催について

平成16年7月16日  
外務省北米第二課

技術的・専門的観点から、牛肉及び関連製品の対日・対米輸入再開に係る議論を行うため、  
下記の要領にて、第三回ワーキング・グループを開催いたしますので、御案内いたします。

記

**1. 日時** 平成16年7月21日（水） 9：00～  
22日（木） 9：00～

**2. 場所** 外務省中央庁舎7階南国際大会議室（761）

**3. 出席予定者**

日本側：小野寺 節 国立大学法人東京大学大学院農学生命科学研究科教授  
北本 哲之 東北大学大学院医学研究科病態神経学教授  
品川 森一 (独) 農業・生物系特定産業技術研究機構動物衛生研究所  
プリオン病研究センター長  
山内 一也 (財) 日本生物科学研究所主任研究員  
  
三輪 昭 外務省経済局審議官  
南 俊作 厚生労働省食品安全部監視安全課長  
釘田 博文 農林水産省消費・安全局衛生管理課国際衛生対策室長  
杉浦 勝明 (オブザーバー) 食品安全委員会事務局情報・緊急時対応課長

米 側：ピーター・フェルナンデス 米農務省動植物検疫局準局長  
ウィリアム・ジェームス 米農務省食品安全検査局局長補代理  
ダニエル・マッチェスニー 食品医薬品局動物医薬品センター監視・遵守課長  
ガリー・スミス コロラド州立大学動物科学部名誉教授

**4. 取材要領**

(1) 会合冒頭のみ写真・カメラ取り可

ーカメラ取材御希望の社におかれては、08：30までに、外務省中央庁舎7階南国際  
大会議室（761）の前に御参集下さい。

**(重要)** 冒頭取材御希望の社におかれては、取材予定者氏名・職種を、別紙にて、  
20日午前10時までを目処に、外務省北米第二課までFAX連絡  
(5501-8277)をお願いいたします。

(2) カメラ取材につきましては、1社1カメラをお願いいたします。

(3) 二日目会合後(22日)、外務省霞クラブにおいて、日本側関係者によるブリーフィングを予定。(17:30開始目処)

#### 5. 留意事項

- (1) 外務省入構は記者証で可能です。
- (2) 取材する際には、カメラ記者については「自社腕章」を、ペン記者については「国会記者バッジ・国会記者証」または「自社腕章」を着用して下さい。また、身分確認をする場合がありますので、顔写真付の身分証明証(社員証、外国記者証、パスポート等)を携行願います。
- (3) 当日は会議場構内への車両の乗り入れ、及び駐車はできませんので予め御了承下さい。  
(車でお越しの際は外務省入口(北口)にて降車しておいで下さい。)

○ \_\_\_\_\_ ○

本件問い合わせ先 北米局北米第二課

ダイヤル・イン 5501-8000 内線電話 5384番 担当官 深瀬課長補佐  
2787番 担当官 金子事務官

(別紙：取材登録フォーム)

宛先：外務省北米局北米第二課 担当：金子 FAX：5501-8277

お手数をお掛けいたしますが、必要事項を御記入の上、各社毎にとりまとめいただきFAXにて御返送下さいますようお願い申し上げます。(本紙のみの御返送で結構です。)

なお、連絡期限までに取材予定者が未定の場合には、氏名を「未定」とし、職種の該当箇所にチェック(√)を入れるようにしてください。

社名：

---

代表者名：

---

 連絡先：

---

会合冒頭取材予定者

※該当箇所に<sup>√</sup>☐を付して下さい。

(1) 氏名：

---

 職種：ペン スチル TV

(2) 氏名：

---

 職種：ペン スチル TV